

近畿大学医学部法医学教室で検案・解剖を受けられた方のご遺族の皆様へ

近畿大学医学部法医学教室（以下、当教室）では、「遺体試料の薬毒物分析・タンパク質分析による法医学的課題の解明」という臨床研究を行っています。そのため、当教室で検案・解剖を受けられた方の、死因究明のために使用させて頂いた試料・情報を研究目的に使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。

なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 試料・情報の利用目的及び利用方法

この研究では、死因や死後経過時間などの法医学的課題に関する分析を主な目的としています。そのため、当教室で検案・解剖を受けられた方を対象として、死因究明のために使用させて頂いた試料・情報を研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

② 利用する試料・情報の項目

- ・ 情報（年齢、性別、身長、体重、生前のバイタルサイン、既往歴、併存疾患、死亡に関わる情報）
- ・ 試料（毛髪、血液、尿、胸水、腹水、脳脊髄液、硝子体液、臓器組織）
- ・ 各種検査結果（血液学的検査、血液生化学的検査、血液凝固検査、尿検査、病理学的検査、薬毒物分析、タンパク質分析、死後 CT（単純））

以上の試料・情報は当教室における通常業務において取得したものです。

③ 利用を開始する予定日

医学部長による実施許可日（2024 年 5 月 29 日）

④ 利用する者の範囲

近畿大学医学部法医学教室 研究責任者：垣内 康宏

研究分担者：内藤 春顕、Andy Koh

⑤ 試料・情報の管理について責任を有するものの名称

近畿大学医学部

⑥ ご遺族の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止する旨

この研究では、試料・情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法によ

り、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、一切の不利益を受けることはありません。ただし、利用開始日より 4 年間が経過した時点以降にお申し出いただいても利用を停止することはできませんので、ご了承ください。

⑦ ⑥のご遺族の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

【お問い合わせ先】

近畿大学医学部法医学教室 内藤春顕

電話：072-366-0221（内線：3116） FAX：072-366-7222

以上